別記第１号様式（第５条第１項関係）

**就学援助申請書兼要保護・準要保護世帯票**

要保・準要保

要保・準要保

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申請日　　　　　　年　　月　　日 | 銀　行　口　座　等 |
| 　滝川市教育委員会教育長　様　保護者　住　所　　滝川市　　　　　　町　　　　丁目　　　番　　　号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番地　　　　　　　　　　　　　　　　　（電話　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　下記の理由により就学援助を申請します。 | 口　座 | （カタカナで記入してください。） |
|  |  |
| 名義人 |  |
| 金　融機関名 | 銀　　行信用金庫信用組合農業協同組合 |
| 本・支店 |
| 口　座番　号 |  |
| 学　　　　校　　　　名 | 新学期の学年 | 就学予定者・児童・生徒の氏名 | 前年度就学援助の有無 |
| 滝川市立　　　　　　　　　　小学校滝川市立　　 中学校 | 小・中　　　　年 |  |
| 小・中　　　　年 |  | 有　・　無 |
| 小・中　　　　年 |  |
| 小・中　　　　年 |  |
| 小・中　　　　年 |  |
| 小・中　　　　年 |  |
| 世帯構成 | 氏　　　　　名 | 続柄 | 生年月日 | 年齢 | 性別 | 職業及び勤務先・学校及び学年・その他 |
| １ |  | 世帯主 | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ２ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ３ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
|  | ４ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ５ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ６ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ７ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| ８ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
|  | ９ |  |  | 　　・　 ・ |  | 男･女 |  |
| 家賃月額 | 円 | 住宅種別 | 自家・公住・社宅・民間借家（家主氏名　　　　　　　）・同居・その他（　　　） |
| ※就学援助を必要とする理由で該当する全てに○を付けてください。１　生活保護を受けている。２　次のような事情にある。(3)　遺族年金が支給された。（証書のコピーが必要です。）(4) その他経済的理由により困っている。 (1)　生活保護が停止又は廃止とされた。（ 　年　 月）　 (2) 児童扶養手当が支給された。（証書のコピーが必要です。）  　（理由を具体的に記入してください。） |
| **委任状**滝 川 市 会 計 管 理 者 様　私は、　　年度における学校給食費の受領・返納及び一切の権限を教育長に委任します。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　㊞　　 |
| **同意書**私は、就学援助の認定判定のため必要があるときは、当該判定に必要な限度内において世帯に属する者の収入状況、課税状況又は生活保護受給状況について、調査されることに同意します。年　　月　　日　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　㊞　　 |
| 福祉事務所長の意　　見 | 氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 受付印(年月日) |  |

**申 請 書 の 記 入 要 領**

　記入例を参考に下記の要領で正確に記入してください。

1. 保護者は、表面のみ記入してください。兄弟姉妹が小学校と中学校に在籍している場合は、１枚にまとめて記入し小学校又は教育委員会へ申請してください。
2. 学年の欄には４月１日以降の新しい学年を記入してください。
3. 「世帯構成」欄は、同一住所（居住）において同居している全員を記入してください。

　・　年齢は、４月１日現在の満年齢を記入してください。

　・　職業、勤務先等は、もれなく具体的に記入してください。

　・　世帯が別である場合でも、同居している場合には同一家族とみなされます。

・　家族に病人、障がい者など特殊な事情がある場合には、その状況を記入してください。

1. 「就学援助を必要とする理由」には、該当する番号全てを○で囲んでください。

　・　該当する項目に○を付けた場合は、その状況を証明する書類を添付してください。

　・　児童扶養手当、遺族年金等を受けている場合には、証書又は金額等の通知書（葉書等）の写しを添付してください。

　・　収入には、各種年金、雇用保険等も含みますので、それらの証書等の写しの添付が必要になります。

　（※夏場に給与等の収入があり、冬場に失業され雇用保険等を受給されている場合は必ず添付してください）

1. 申請書には、前年に収入のあった方**全員の前年分の給与所得の源泉徴収票、収入証明書**その他の必要とする証明書の写しを添付してください。なお、前年と違う職業、勤め先となった場合には給与（見込）証明書を添付してください。また、無職の場合は無職申立書を添付してください。
2. 必要とする証明書等の添付書類が添付されていない場合には、申請書を返却することとなる場合がありますので注意してください。

　　（やむを得ず後日必要書類を提出する場合は、提出期日を学校又は教育委員会に連絡してください。）

1. 申請書の必要箇所には必ず押印してください。また、日付欄も必ず記入してください。
2. 口座が間違っていると援助費の振込みができませんので、必ず通帳等を確認し、正確に記入してください。

また、振込口座名義人は、申請者氏名と同一にしてください。申請者氏名と異なる場合には委任状の提出が必要です。

1. 援助の認定決定後に申請内容と事実に相違があることが判明したときは、直ちに認定を取り消し、援助した金品を返納していただくこととなりますので、ご承知おきください。